

令和4年5月開催

開催日時	2022年5月23日(月) 15:30~16:00
開催場所	独立行政法人 国立病院機構 沖縄病院 会議室
出席委員名	鎌田 哲也、末松 厚子、河崎 英範、知花 賢治、松下 賢、津曲 恭一、前濱 朋子 (外部委員)、新屋敷 誠 (外部委員)、糸嶺 達 (外部委員)、山入端 津由 (外部委員)
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題</p> <p>○迅速審査結果報告2件の報告</p> <p>2022-1 ALK 遺伝子異常陽性進行期非小細胞肺癌における1次治療としてアレクチニブが投与された症例における2次または3次治療としてのブリグチニブに関する多施設共同前向き観察研究 (ABRAID study WJOG11919L)</p> <p>2022-2 日本整形外科学会症例レジストリー (JOANR) 構築に関する研究</p> <p>○中央審査実施承認課題1件の報告</p> <p>CRB2022-7 PD-L1 陰性または弱陽性の既治療進行非小細胞肺癌に対するアテゾリズマブとドセタキセル・ラムシルマブ併用療法のランダム化比較第Ⅲ相試験 (EMERALD study)</p> <p>○終了(中止・中断)報告6件の報告</p> <p>終了 2019-8 抗酸菌核酸検出に資する研究</p> <p>終了 2020-7 COVID-19に関するレジストリ研究 (COVIREGI-JP)</p> <p>終了 2021-25 沖縄型神経原性筋萎縮症患者に対する生活の質を改善させる施策の検討ならびにエビデンス創出のための探索的研究 (HAL 上肢)</p> <p>終了 30-8 PD-1・L1抗体が有効であった進行・再発非小細胞がんに対するニボルマブ投与の第Ⅱ相試験 (WJOG9616)</p> <p>終了 29-32 進行再発肺腺癌におけるゲフィチニブとエルロチニブのランダム化第Ⅲ相試験のPFSとOSの追加解析 (WJOG5108LFS)</p> <p>終了 29-6 局所進行胸腺癌に対するS-1とシスプラチンによる化学放射線同時併用療法の第Ⅱ相試験 (LOGIK1605/JART-1501)</p> <p>○令和3年度実施状況報告</p>

**【議論概要】**

河崎委員) 研究者は年に一度、院長及び IRB に実施状況を報告しなければならないとされており、令和 3 年度分として 46 件報告を行う。

山入端委員) 切除不能進行がんのモニタリングの研究は、治療効果や QOL を見ているのか？

知花委員) 患者の症状をいち早く把握することを一つ目的としている。

新屋敷委員) 自分の状況を知り得るということは、人によっては不安になると思うが、どのようなケアをされているのか。

知花委員) 患者より相談があれば主治医へ受診を案内するなど個別対応をしている。

以 上